⑥庄内緑地周辺散策コース 約 8.6 km

かつての庄内川御用留であった現在の庄内緑地の周辺を回るコースです。最も多くの寺社をめぐることができる散策路になっています。またこのコースは西枇杷島町地内の一部も通ります。

◎五所社

◎法源寺

⑥岩倉街道

いわくらかいどう

岩倉方面の農産物を枇杷島の青物市へ搬送し、その帰りに味噌・油などの生活用品を購入したことから、街道沿いに商家の立ち並ぶ街が形成されました。名古屋市町並み保存地区。

⑤東雲寺

とううんじ

寺伝によれば明応元年(1492)の創建で、開基は織田丹波守平常寛。境内には小田井城主織田常寛の墓、津田貫流槍術の祖津田権之丞信之夫妻の墓、平手政秀の首塚があります。

④善光寺別院願王寺

ぜんこうじべついんがんおうじ

創建は天長6年(829)と伝えられています。本尊は薬師如来と善光寺如来。寺宝に名古屋市指定文化財の刺繍涅槃画像の掛け軸があります。

⑦星神社

ほしじんじゃ

創建不詳。大己貴命(大国主命)、天香々背男、牽牛織女を合祀。8月7日の七夕祭は特別由緒のある祭礼で、昔は酒を祭庭にそそいだことから坂庭となり、坂井戸となったといいます。

①伊奴神社

いぬじんじゃ

創建は天武2年(673)。このあたりでは最古の神社。主神は素盞嗚尊、大年神と伊奴姫神の三神。天武天皇の時、このあたりから稲を献じ、それに併せて神を祀ったことが創始と伝えられています。境内にはシャシャンボ(ツツジ科)の大樹があります。

③白山神社

はくさんじんじゃ

創建不詳。祭神は伊奘冉尊。神社正面にはクスノキのご神木があります。

②庚申塚(稲生ヶ原古戦場跡)

こうしんづか(いのうがはらこせんじょうあと)

織田信長は、その弟信行側の柴田勝家、林美作などとこの地(現在の名塚町、稲生町一帯)で戦って勝利し、尾張統一に大きく踏み出しました。庚申塚にこの合戦の死者の霊を祀ったといわれていますが、本来、庚申信仰の名残りでもあります。

★には、案内看板があります。